

越境 EC 事業を主力に展開するインアゴーラ 設立 4 年にして初の新卒採用、「2019 年度入社 内定式」を開催

「ショッピングに国境はない」をスローガンに、中国消費者向け日本商品特化型越境 EC プラットフォーム「^{フード}豌豆プラットフォーム」を運営するインアゴーラ株式会社（代表取締役 CEO：翁 永飜 所在地：東京都港区 以下「インアゴーラ」）は、2018年10月1日（月）に東京オフィス内 Inagora Cafe にて、2019年春より入社する内定者に向けた「Inagora 株式会社 2019 年度入社 内定式」を執り行いました。

なお、インアゴーラにとって新卒総合職の採用はこれが初めてで、第 1 期となります。



当日は、6 名の内定者が出席し、代表取締役 CEO 翁が内定者一人ひとりへ内定証書を授与しました。式辞では「第 1 期新卒入社社員は会社にとって非常に大きな存在です。未来のインアゴーラを担う中核になって欲しい。」と激励の言葉を贈りました。

インアゴーラは、社員一人ひとりが活躍し成長できる職場づくりを行うとともにより良いサービスの提供に努め、さらなる業容拡大、発展に邁進してまいります。

インアゴーラでは、積極的に採用活動を行っております。以下のリンクより、詳細情報をご確認ください。

<http://www.inagora.com/recruit/>

■Inagora 株式会社 概要

本社所在地 : 東京都港区赤坂 4-15-1 赤坂ガーデンシティ 16F
会社設立 : 2014 年 12 月 15 日
代表取締役 CEO : 翁 永飜
URL : <http://inagora.com/>

インアゴーラ株式会社は、キングソフト株式会社会長 翁永飜（当時）と、美容家であり MNC New York 株式会社 代表 山本未奈子により、2014年12月に設立されました。「ショッピングに国境はない。」という考えのもと、中国向け越境 EC プラットフォーム「^{フード}豌豆プラットフォーム」を構築・運営し、ブランドストーリーやユーザーの口コミ、商品の使い方やライフスタイル提案等の「情報の越境」に注力し、中国消費者に良質な日本製商品を提供し続けております。

Inagora

■ ^{ワンドウ}「豌豆公主」概要

中国消費者向け日本商品特化型越境 EC ショッピングアプリとして2015年8月のリリース以来、流通総額を急速に伸ばしています。取り扱い商品数は、中国で既に人気のアイテムから中国ユーザーの認知度が低い商品まで約40,000商品(2017年11月時点)で、多岐にわたるカテゴリーの商品を取り揃えております。中国消費者に日本商品や企業ブランドの魅力を伝え、日本のライフスタイルを提案する多角的なコンテンツ(PGC*1)やアプリ内の SNS 機能(UGC*2 =プリンセストーク)を通じて拡散できる点が特徴です。

※1：編集部によるトピックス=企業 HP やブランド紹介ページ、編集部制作の記事・動画コンテンツ等

※2：ユーザーによるコメント=ユーザー口コミ情報、サンプリング結果等

■ ^{ワンドウ}中国消費者向け越境 ECプラットフォーム「豌豆プラットフォーム」概要

日本の企業と中国消費者を結ぶため、日本企業が海外進出を検討する際に必ず課題となる「情報の越境」「物流の越境」「決済の越境」のすべてを解決する、ワンストップソリューション型の B to B to C 越境 ECプラットフォームです。日本企業と中国消費者間の文化的ギャップを吸収するため、中国ユーザー向けに商品の翻訳、物流、決済、マーケティング、顧客対応、他(多)チャンネル展開などの全工程をインアゴーラが担います。日本の企業はインアゴーラの日本国内倉庫に商品を配送するだけで、国内 EC ショップを 1 店舗追加するよりも簡単に、巨大な中国市場に進出することができます。

